



Information2



4月から予防シーズンになると混雑します。多くの動物たちが来ると緊張や興奮をしますので、ストレスがかかってしまうことや、トラブルを起こす場合があります。そうならないためにも、今から**病院でのポイント**を見直ししておきましょう！！

犬

連れてくる前

トイレをさせておきましょう



連れてくるとき

キャリーに入れてきましょう

リードの場合は短くして接触を防ぎましょう

抱っこでくる→事故に繋がるがあるので、
リードをつけておきましょう！

診察室

胴輪・リード、服を着てると絡まったり、体の様子が見えない場合があるので、脱いでおくほうが良いです



ポイント

怖がりな子は外で散歩をしたり車内待機でお待ち頂いても構いません

排泄したら・必ずスタッフに声をかけて下さい

→感染源になるので消毒・片付けをします

連れてくる前

ごはん・排泄・身体などいつもと違う所がないか見ておきましょう

小動物



連れてくるとき

箱（専用のケースやキャリー、または虫かご）に入れてきましょう



診察室

先生が来るまでは、箱から出さずに見守っていきましょう



ポイント

シャイな子はタオルなどで箱を暗くしてあげると落ち着きます

環境が変わると興奮して

みんな

逃げ出す恐れがあるので、必ずキャリーに入れるかリードをつなげて、常に目を離さないようにしましょう！

猫

連れてくる前

キャリーに慣れさせておきましょう

尿のチェックをしましょう

→尿が出ていないと**命に関わる**ことがあります



連れてくるとき

必ずキャリーに入れましょう

キャリーがない場合は

洗濯ネットに入れてバックに入れてくるか、段ボールなどの箱に入れましょう

診察室

診察台にキャリーを置いて下さい
椅子の上は置かないで下さい

→落ちてケガをする可能性があります

ポイント

ナイーブな子は愛用のタオルを上から掛けてあげて視界をさえぎると、落ち着きます



動物達は病院に来ると環境が変わって**ストレス**を感じることがあります。あまりストレスをかけないよう安心できる病院をつくるには、**飼い皆様のご協力が必要です！！**動物達が来院しやすいように環境を整えていきましょう！

